



TITLE:

<レベルアップのための特別講義 >第30回:感染対策担当者の業務効率 率アップ！知っておきたい文献整 理術

AUTHOR(S):

内海, 桃絵; 八木澤, ちひろ

CITATION:

内海, 桃絵 ...[et al]. <レベルアップのための特別講義>第30回:感染対策担当者の業務効率アップ！知っておきたい文献整理術. INFECTION CONTROL 2015, 24(12): 86-93

ISSUE DATE:

2015-12-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/201510>

RIGHT:

出版社の許可を得て登録しています.; 許諾条件により本文ファイルは2016-02-02に公開.

レベルアップのための 特別講義



今月の著者

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 講師

内海桃絵（左）

京都大学医学図書館 ヘルスサイエンス情報専門員（基礎）

八木澤ちひろ（右）

profile//（内海）聖路加看護大学卒、大阪大学大学院博士課程修了。趣味は3D、4DXの映画鑑賞、読書、散歩。（八木澤）お茶の水女子大学 文教育学部卒。趣味は最近始めたクロスバイク。

第30回

感染対策担当者の業務効率アップ！ 知っておきたい文献整理術

はじめに

文献検索で内容検討の対象となる文献や参考にする文献があらかた決定したら、それを整理しなければならない。継続して仕事をしているのであれば、同じような文献を探す機会は何度もあるはずで、そのたびに文献検索をするのでは時間がもったいない。必要なときに必要な文献に簡単にたどり着けるように整理するには、どうすればよいのだろうか。

■文献リストを管理する

新人ICNの^{しんまいこ}新舞子さんに前号に続いて再び登場してもらおう。舞子さんは病院の図書館で医中誌Webを用いて文献検索をしている。そこに、ベテランICNの^{べてらんこ}辺手蘭子さんがやってきた。



新人ICN
新舞子

前に調べたときにどんな文献がヒットしたのが忘れちゃって、また検索してるんです。目が疲れてきちゃいました

文献検索したらその内容をダウンロードしておくとう便利よ。印刷して紙ベースで文献を確認することもできるわよ



ベテランICN
辺手蘭子



ダウンロード…？印刷…？？

■書誌データベースからの結果出力

文献を整理するのに最初に行くことは、文献リストを作成し、保管することである。医中誌WebやPubMedなどの書誌データベースで検索した結果は、ダウンロード／エクスポートすることができるので、そのデータを文献整理や引用に使うとよい。

医中誌Webの場合、検索結果の上下に、結果を出力するためのボタンがあり、選択した文献を出力し、保存することができる（図1）。なお、複数ページにわたってチェックすることも可能

要点早わかり!

key point!

- 文献を整理するためには、まず文献リストを作成するとよい。
- 文献管理ソフトには、文献リストの管理と引用文献リストの作成などの機能がある。
- 文献を整理する方法には、紙媒体または電子媒体で保存、文献管理ソフトの利用などがある。
- 文献管理方法は人それぞれであるが、PDFファイルで保管・管理し、紙媒体で読むなど使い分けるとよいだろう。

図1

医中誌webの結果を出力するためのボタン

☐ すべてチェック

表示内容の変更

図2

医中誌webのダウンロード画面

ダウンロード

☒ 標準形式
 ☐ タグ付き形式
 ☐ Medline形式
 ☐ Refer/BibIX形式

出力内容
 ☒ 全項目
 ☐ 書誌事項
 ☐ 書誌事項+抄録

検索式の出力
 ☐ なし
 ☐ あり(該当の検索式のみ)
 ☒ あり(すべての検索履歴)

ソート順
 ☒ 新しい順
 ☐ 収載誌発行順
 ☐ 収載誌順
 ☐ 筆頭著者名

フォーマット
 ☐ 改行区切り
 ☒ CSV方式
 ☐ TSV方式

である。

たとえば、ダウンロードをクリックすると図2の画面が表示される。

検索式の出力は「あり(すべての検索履歴)」、フォーマットは「CSV方式」を選択し、「ダウンロード」ボタンをクリックすると、図3のようなファイルがダウンロードされる。上の行に検索履歴、その下に検索結果が表示される。検索

結果は、B列にタイトル、C列に著者名、D列に書誌情報、I列に抄録などが表示されている。Microsoft® Excel[®]*1ファイルにして保存しておけば、その後の加工も簡単で活用しやすい。



リスト化だけならCSVでもいいけど、あとで論文を書くために使いたい文献なら、文献管理ソフトに出力すると便利よ

図3

医中誌webのダウンロードファイルの例

	A	B タイトル	C 著者名	D 書誌情報	E	F	G	H	I 抄録
1	#1 履物/TH	635件]							
2	#2 手術室/TH	685件]							
3	#3 #1 and #2	[57件]							
4									
5	2015154305	プライマリ・ケアニ	久田 友治	沖縄県医師会	解説	機器の汚染	機器の洗浄	ヒト	
6	2015058242	これからの日本	堀 賢(順天)	感染と消毒	解説	ICU; 感染; 疾病の発生	ヒト		
7	2015043638	【初めてさん”も	矢野 邦夫	INFECTION	図説/特集	Sodium Hy	血液汚染	ヒト	<最重要point
8	2014137550	手術室の効率的	西山 純一	日本臨床	解説	空中微生物*	空気浄化	ヒト	病院機能分
9	2013327553	【手術室における	西山 純一	日本手術	解説/特集	換気(環境);	空中微生物	ヒト	急性期医療の
10	2013279842	【感染を防ぐ】手	市川 高夫	ISA(1340)	解説/特集	*医療廃棄物;	衣服; 気	ヒト	手術室に関
11	2013246596	感染制御に現場	田中 加津	感染と消毒	解説	*手術室; 手術創	感染; ヒト		
12	2013244126	手術室の安全	西山 純一	日本外科	会議録	*手術室 *履物	*チート		



文献管理ソフト…??

■文献管理ソフトの活用

文献管理ソフトは、文献管理・論文執筆のための支援ツールである。書誌データベースから文献データを簡単にに取り込み、管理することができる。また、論文やレポートを執筆する際に、Microsoft® Word®^{*1}上で本文中に引用しながら、同時に巻末に投稿スタイルに合わせたリストを自動出力したりすることができる。EndNote、EndNote basic、Mendeley、RefWorks、GetARef、Papersなど、有料のものから無料のものまで、いろいろな種類があり、機能が少しずつ異なっている。

^{*1} Microsoft® Excel®, Microsoft® Word®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標である。



EndNote basicやMendeleyなら、
すぐに無料で自分のアカウントを
作れるわよ

■EndNote

EndNoteは、医学・看護分野で論文を執筆する研究者によく使用されている文献ソフトである。EndNoteは大きく分けて3種類ある。「EndNote デスクトップ版」は、文献データの取り込み、文献管理、論文作成支援のフル機能を使うことができ、投稿スタイル数は医学系を中心に6,000種以上ある。しかし、個人のパソコンで使用する場合は購入する必要がある。「EndNote basic」は、デスクトップ版に比べると機能が限られるが、無料で誰でも利用することができる。機能とともに、インターフェースがデスクトップ版とEndNote basicでは異なる。「EndNote iPad版」はApple Storeより購入が必要である。引用

表 1

EndNoteデスクトップ版、EndNote basicとMendeleyの比較

	EndNote デスクトップ版	EndNote basic	Mendeley
形 態	デスクトップアプリケーション	Web アプリケーション	Web + デスクトップ連動
価 格	58,320円 (2015年7月現在)	2GBまで無料	2GBまで無料
モバイル対応	iPad版あり (有料)	iPad版あり (有料)	iPhone, iPad アプリあり (無料)
引用スタイル	◎6,000種以上 (医学分野が多い)	○3,300種以上 (医学分野が多い)	◎6,500種以上
引用文献の作成支援機能	◎Wordアドイン連動 (Win/Mac)	○プラグインツールのインストールが必要	○Word用プラグインツールのインストールが必要 (Win/Mac)
ダイレクトエクスポート可能な書誌データベース	◎PubMed (X6以上) ◎Web of Science ◎医中誌 Web ◎CiNii Article	◎PubMed ◎Web of Science ◎PubMed ◎Web of Science	○PubMed (1件ずつ) ○Web of Science (1件ずつ) ◎医中誌 Web ○CiNii Article
PDFからの書誌データの取り込み	○	×	◎ (操作が簡単)
グループ共有・公開	△ ・EndNoteWeb機能を通じての共有は可 ・ファイルの受け渡しでの共有が推奨	○ ・登録者同士で共有可 ・添付ファイルの共有はできない	○ ・無料版は10名まで

(文献1より作成)

文献リストの自動作成など出力機能は使えない。

■■Mendeley

「Mendeley」は、文献の管理とオンラインでの情報共有を目的とした無料の文献管理ツールである。デスクトップ版とWeb版を組み合わせるため、取り込んだ論文が自動的にクラウド上にも同期される。一方、インターネット接続がなくても、ローカルのPCにデータを保存することが可能である。

Mendeleyのもう一つの特徴は、ほかのユーザ

ーと論文を共有しながらデータベースを構築することが可能な点にある。たとえばMendeleyをウェブ版で閲覧した場合、自分が登録した論文と関連する論文などが併せて表示される。これは、ほかのMendeley使用者の利用状況が自動的に解析され、自分と同じ系統の論文を利用している人が読んでいる論文が表示されているのである。

ここで、EndNoteデスクトップ版、EndNote basicとMendeleyの比較を表1¹⁾に示す。

図4



図5



便利ですね。
早速使ってみよう！

舞子さんは、EndNote basicのサイトにアクセスし、アカウントを作成した。そして、医中誌Webに戻り、ダイレクトエクスポートをクリックした（図4）。

すると、文献管理ソフトを選択する画面が表示された（図5）。

そこで、「EndNote Webへのダイレクトエクスポートを実行します」をクリックすると（EndNote Webは2013年5月よりEndNote basicに変更になったが、医中誌Webの表記はEndNote

Webのままになっている）、自動的に書誌情報が読み込まれ、文献の一覧が表示された（図6）。

EndNote basicでは、文献の内容によりグループを作成して文献を管理したり、重複して取り込まれた文献を検索して削除することもできる。また、ほかのEndNoteユーザーと文献を共有できる。

文献を整理する



学会発表用に読んでいる文献が増えてきちゃって、大変……！！

文献本文を整理する方法には、①紙媒体で保

図 6

文献一覧の表示



存する、②電子媒体で保存する、③EndNoteのような文献管理ソフトを利用するなどがある。それぞれ一長一短があるので、併用している人が多い。

ある人は、EndNoteを使用して文献を管理し、論文を読むときはプリントアウトする。また、同じようにEndNoteを使用している、文献検索の結果をそのまま取り込む人と、取り込む前に内容を吟味するという人がいたりする。また別の人は、文献管理ソフトは使用せず、検索結果を書誌データベースからMicrosoft® Excel®に出力し、それを文献リストとして使用している。一方で、何かしなければと思いながら何もできていない、文献はすべて印刷してファイルボックスに入れて保管しているという人もいます。

論文やレポートを執筆するときは、数十本の

文献を何度も読み返して使用する。執筆中は必要文献をクリアファイルなどにまとめて机に置いておく人も多いのではないだろうか。しかし、問題は、執筆がひと段落して、そういえばあの論文を見直したいなと思ったときである。



舞子さんはどうやって論文を読んでいるの？

私は紙に印刷しています。読みながら気づいたことをメモしたり、アンダーラインを引いたりするので





紙の方が目も疲れにくいね。でも紛失に備えて、PDFファイルでも併用して保存しておくといいわよ

文献管理ソフトではないけど、PDF文献を保存する方法としては、Dropboxもあるわよ

■Dropboxを活用する

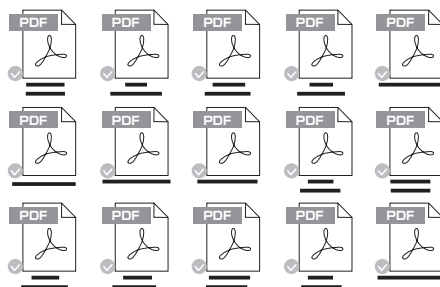
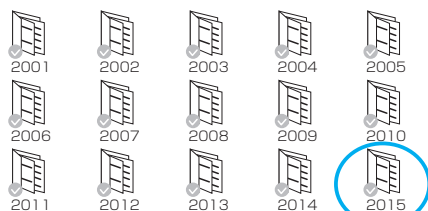
PDF文献を保存するための便利な手段の一つにDropboxがある。Dropboxは、ファイルやデータをインターネット上に保存しておけるクラウドサービスで、Dropboxに保存したデータは、インターネットにつなげる状態であれば、同じようにDropboxをインストールしてある複数のパソコン、スマートフォンのどちらからでも利用できる（図7）^{2,3)}。

そのため、Dropboxに論文を入れておけば、「論文はあそこにあるけど、今自分がいる場所では読めない」というジレンマが解消される。書きかけの文章もDropboxに保存しておけば、家でも、出張先でも確認でき、ファイルをコピーしたUSBを職場に忘れてしまったという状況を回避することができる。また、共有フォルダにしておけばほかの人とDropbox内のファイルを共有することが可能である（注：自分が著作権者でないフォルダを共有フォルダにアップロードすることはできません。注意してください）。

Dropboxのアカウントは2GBの利用までは無料で、それ以上の容量を使用する場合は月額あるいは年額の使用料が発生する。



私は発表年のフォルダを作成して、その年の論文は全部そこに入れてるわ。あと、ファイル名を第一著者と発表年で構成してるの。こうすると検索しやすいのよ



蘭子さんとの共有ファイルを作成して、作成中の学会発表スライドを入れておけば、蘭子さんにすぐに見てもらえますね

いいアイデアね。ただし、患者さんの情報は入れないように気をつけてね



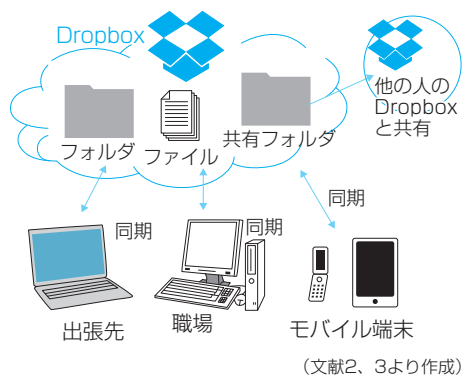
*施設によっては書類をクラウド上に保存することを制限している場合があるので注意してください。

おわりに

日々増えていく文献の整理は、悩ましい問題である。正解はないので、各自が自分にあった

図 7

同期することですべての端末のDropboxはつねに同じ状態となる



方法にたどり着くために試行錯誤している。末尾にあげた参考文献を見て自分なりのやり方を見つけてほしい。ほかにも、ウェブサイトで「文献整理」または「文献管理」と検索すると、研究者が実践している文献管理方法の紹介や、図書館から文献管理ソフトの使い方、文献ソフトの比較の資料などが多数ヒットするので参考にするとよいだろう。Web情報を参考にするときの注意点を含め、文献を引用するときの留意点については、ひといき雑談を参照してほしい。

ひといき雑談

Web検索と引用の注意点

Googleなど検索エンジンを使ってウェブサイトを調べる場合は、「誰が（どこが）」「いつ」その情報を発信しているかを必ず確認しましょう。Webは手軽にたくさんさんの情報を得ることができますが、そのぶん自分で信頼性を評価する必要があります。発信者・発信機関や発信時期が分からない情報は、信頼性が高いとはいえません。そのまま参考にするのではなく、ほかの複数の情報源（論文など）にあたって確かめるようにしましょう。

また、論文やガイドライン、Web情報などから引用した文章を、情報源を明示せずに使っていませんか？他者の文章を適切に引用せず、あたかも自分の文章であるかのように書いてしまうと「剽竊」と呼ばれる不正行為にあたります。引用した文章と自分の文章に区別をつけましょう。また引用元の情報源を明らかにしましょう。

例

…については、下記のように述べられている。

「病院全体の各種細菌の検出状況や薬剤感受性成績などは、病院感染症疫学情報として定期的にICCとICTの各委員に報告するとともに、院内各部署へも情報を提供する。」

国立大学医学部附属病院感染対策協議会. 病院感染対策ガイドライン. じほう, 2004. p103.

しかし、調査によると…

この例では、引用部分のインデントを下げ「」でくくって区別しています。また情報源を直後に明示して、文章がどこから引用されたかを分かるようにしています。

文 献

- 1) 慶應義塾大学信濃町メディアセンターレファランス担当. 文献管理・論文作成支援ツール比較表. http://www.med.lib.keio.ac.jp/pdf/ug/EN-RW_comp.pdf (2015年10月14日アクセス)
- 2) 大木秀一. 看護研究・看護実践の質を高める文献レビューのきほん. 東京, 医歯薬出版, 2013, 1-124.
- 3) 堀正岳. 理系のためのクラウド知的生産術. 東京, 講談社, 2012, 1-195.
- 4) 讃岐美知義. 超！文献管理ソリューション. 東京, 学研メディカル秀潤社, 2011, 1-310.